

(2) 外傷（けが）、転落・転倒

ハイハイができる頃から急に増えてくるのが外傷（けが）や転落・転倒の事故です。幼い子供は体の重心が高いため、バランスを失い、転倒しやすくなります。基本的には子供から目を離さないことや転落の危険性のある所に踏み台となるようなものを置かない、階段の登り口にフェンスをつけるなど工夫しましょう。

医療機関救急受診のポイント

（救急外来を受診しましょう）

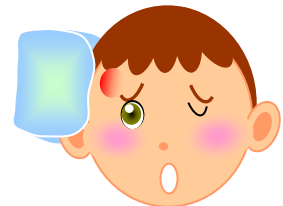
- ▶ おなかの調子は悪くないのに吐く
- ▶ けいれんをおこした
- ▶ いつまでたっても泣きやまない、機嫌が悪い
- ▶ うとうと寝る
- ▶ 顔色が悪い
- ▶ ぐったりしている
- ▶ 耳や鼻から出血している
- ▶ 息（呼吸）のしかたがおかしい
- ▶ 手足の動かしかたがおかしい
- ▶ ケガした所が腫れている
- ▶ 傷口が大きい又は深く、出血が多い
- ▶ おしっこが赤い



家庭での対処方法のポイント（Q & A）

Q 1 頭を強く打ったのですが大丈夫でしょうか？

頭を打ったときは、頭をゆすらないようにしましょう。また頭にコブができたなら冷たいタオルで冷やしましょう。そして子供の様子に変わりがないかよく観察しましょう。「医療機関救急受診のポイント」に当てはまる症状があったり、様子が変と思ったら早急に医療機関を受診しましょう。吐くこともなく元気があれば、様子を見て翌日医療機関を受診してもいいでしょう。



Q2 けがで出血したときはどうしたらいいでしょうか？

出血部位をガーゼや布を重ねて直接しっかり圧迫しましょう。傷口はすぐに水道水など流水で洗ってください。土や砂などで汚れたままにしておくと化膿しやすくなります。

子供の様子を観察し、「医療機関受診のポイント」に当てはまる症状があれば、医療機関を受診しましょう。

